

株式会社榛原電業 × SDGs



株式会社榛原電業 SDGs 宣言



私たち榛原電業は、めまぐるしく変わる社会環境の中、
「持続可能な社会づくり」そして「誇れる会社にする」ための取り組みとして、
社会、地域、自然、そして社員とともに、
SDGsの達成と夢ある社会、地域づくりに貢献していきます。
一つ一つの取り組みは小さいものだとしても、
どんなことでも「やってみる」からすべてが始まります。
誰ひとり取り残すことなく、みんなが幸せに生きる未来に向け、
これからも「挑戦・誠実・共存共栄」の精神と共に歩んでまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



榛原電業とSDGs

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 1.2 どの、どんな貧困も、半分に減らそう
- 1.3 貧困や弱い立場にある人を守る仕組みをもっとつくろう
- 1.a 開発途上国の貧困に、十分な知恵や人材のサポートを
- 4.1 すべてのこどもに、無償で質の高い初等・中等教育を
- 10.1 それぞれの国で、国内の所得格差をなくそう
- 10.b 支援を必要とする国々に、積極的な開発援助と資金を
- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

自社の取り組み

私たちは、上記のゴール達成に貢献するため、JOICFPの「思い出のランドセルギフト（国際支援活動）」を通して、子どもたち、特に教育の機会に恵まれない女の子の就学に役立てる活動に賛同・参画しています。また、障害者の就労支援・社会参画・賃金向上を実現するため、榛原電業独自の「ケーブルハートプロジェクト」を実施しています。

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 3.3 多くの感染症を根絶し、新たな感染症を防止しよう
- 3.a すべての人をたばこの害から守る約束を、確実に実行しよう
- 3.c 開発途上国の保健財政や保健人材を充実させよう
- 3.d 全世界で健康リスクに早く気づき、改善できるようにしよう
- 8.2 多様な働き方や技術革新を通じて、経済生産性を向上させよう
- 8.6 若者の雇用・教育・職業訓練を推進しよう
- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

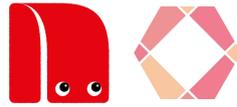
自社の取り組み

私たちは、健康経営及びジャパンハート（国際医療NGO）への支援を通して、上記のゴールの達成に貢献します。前者の取り組みを「健康経営優良法人」の認定取得により「見える化」していきます。積極的な人材雇用、未経験者も安心して働ける職場環境整備を通して働きがいと経済成長に貢献します。

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 4.1 すべてのこどもに、無償で質の高い初等・中等教育を
- 4.2 すべての未就学児に、十分な就学前教育を
- 4.4 経済的な自立のために、十分な職業スキルをみんなに
- 4.5 どんな人でも平等に、教育や職業訓練を受けられるようにしよう
- 4.7 SDGs達成のために、必要な知識とスキルをみんなに

17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

自社の取り組み

私たちは、上記のゴール達成に貢献するため、「思い出ランドセルギフト（国際協力NGO）」「一般社団法人しずおか未来企業ゆめ教育協会：ワクワクゆめ教室の実施」の理念に賛同・参画しています。

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 5.1 全世界の、あらゆる形の女性差別に終止符を
- 5.3 女性に対する理不尽で有害なしきたりをなくそう
- 5.4 家事や育児を労働とみなし、家族で、社会全体で分担しよう
- 5.5 あらゆる意思決定に、男女が平等に参加できる社会へ

16.7 誰もが意思決定に参加できる社会へ

17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

自社の取り組み

私たちは、上記のゴール達成に貢献するための取り組みを見える化するため、「静岡県次世代育成支援企業（こうのとりのカンパニー）」の認証を取得しました。

また、ハラスメント規定を設定するとともに遵守し、個々の能力・役割・成果を基軸とする公正かつ平等な評価に努め、女性管理職を積極的に登用しています。

加えて、次世代育成支援企業（くるみん：厚生労働省）認定に向けた挑戦をしていきます。

「思い出のランドセルギフト」への支援も継続して取り組んでいきます。

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 6.1 すべての人に安全で手頃な飲み水を
- 6.5 水をめぐる紛争をなくし、仲良く使おう
- 6.6 水に関わるすべての生態系を保護し、回復させよう
- 6.b 地域の水を、地域で守れるようにしよう

- 14.1 海へ流れるゴミを減らし、これ以上の海洋汚染を防ごう
- 14.2 海の生態系を保護し、自然の回復力を取り戻そう
- 14.7 海とともに生きる小さな島や国の未来を守ろう

- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

自社の取り組み

私たちは、上記のゴール達成に貢献するため、地域の無料給水スポットとして《MY MIZU》の活動に賛同・参画しています。また、地域社会における海と人のつながりを構築することを目的とした《渚の交番》への支援を通して、自然環境との調和の取れた共存共生に貢献します。

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 7.1 手頃で品質の高い、電気・熱・ガスをみんなに
- 7.2 再生可能エネルギーの、世界的な使用率をあげよう

- 9.1 経済発展と豊かな生活を支える、社会インフラを整備しよう
- 9.4 環境に配慮した技術で、インフラや産業を改善しよう

- 11.3 あらゆる住人とその未来を見据えた、計画的な都市開発を
- 11.5 自然災害による人や経済の損失を、できるだけ小さく
- 11.6 都市がもたらす環境への悪影響を最小限にしよう
- 11.b あらゆるレベルで、総合的な災害リスク管理を実施しよう

- 13.1 自然災害に対する対応力と回復力を高めよう

- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

自社の取り組み

私たちは、本業及び関連する商品開発・研究を通して上記7番のゴール達成に向けて取り組みます。また、静岡県・御前崎市と締結した防災協定、中部電力との災害支援協定等を通して地域の社会基盤を支えます。特に、自社所有の体育館は、御前崎市との防災協定において、地域の避難所として機能します。そして、当該取り組みの見える化として、事業継続力強化計画の認定を取りました。

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 12.5 廃棄物の発生を、3Rで大幅に減らそう
- 12.8 持続可能なライフスタイルがどんなものか、みんなで理解しよう

- 14.1 海へ流れるゴミを減らし、これ以上の海洋汚染を防ごう
- 14.2 海の生態系を保護し、自然の回復力を取り戻そう

- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

自社の取り組み

私たちは、電気配線等の資源回収（再利用）と障害者就労支援を兼ねた取り組みとして「ケーブルハートプロジェクト」に取り組みます。

また、限られた水資源と環境に責任を持つために、MY MIZU・渚の交番に参画・支援するとともに、社内研修においてSDGsについて学び、考え、推進する時間を設けています。

取り組むSDGs



認定マーク取得等による証



169のターゲット

- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう

自社の取り組み

私たちは、「JOICFP：子どもたち、特に教育の機会に恵まれない女の子の就学に役立つ国際支援活動《思い出のランドセルギフト》」「ジャパンハート：医療の届かないところに医療を届ける日本発祥の国際医療NGO」「MY MIZU（非営利方一般社団法人Social Innovation Japan）：世界各地で約20万箇所の無料で給水できる場所とユーザーを結びつけるmymizuアプリ事業等を行う環境保護団体」「一般社団法人しずおか未来企業ゆめ教育協会：地域の子どもは地域のチカラで！をスローガンに、《ワクワクゆめ教室（文部科学省認定）》を通して、夢の循環型社会の実現に取り組む団体」「渚の交番：地域社会における海と人のつながりを構築することを目的とした団体」等、様々な組織・団体とのパートナーシップにより、SDGsを推進します。

私たちは、自社の取り組みを通して以下のゴール達成に貢献していきます。



株式会社榛原電業 × SDGs 169 Targets Connection



貧困をなくそう



- 1.1 1日150円以下で生活する人をゼロにしよう
- 1.2 どの、どんな貧困も、半分に減らそう → 思い出ランドセルギフト
- 1.3 貧困や弱い立場にある人を守る仕組みをもっとつくりよう
→ ケーブルハートプロジェクト（障害者就労支援）：榛原電業
- 1.4 誰もがお金を稼ぐために必要なモノや知識に手が届くように
- 1.5 社会的弱者が被る自然災害の被害や経済的・社会的打撃を減らそう
- 1.a 開発途上国の貧困に、十分な知恵や人材のサポートを → ジャパンハート等
- 1.b 適正な政策枠組みをつくり、貧困を真に解決する投資を増やそう



飢餓をゼロに



- 2.1 誰もが毎日、安全で栄養のあるものを食べられる社会に
- 2.2 特に、幼児・女子・母親・高齢者の栄養不足を解消しよう
- 2.3 小規模食料生産者を支援して、生産性と所得を倍増させよう
- 2.4 世界中の農業を、何があっても続けられるものに変えていこう
- 2.5 遺伝子の多様性を維持し、未来の食料生産を守ろう
- 2.a 開発途上国の農業生産能力を高めるための投資を拡大しよう
- 2.b 農作物への輸出制限や補助金をなくし、公平な貿易を実現しよう
- 2.c 暮らしを安定させるために、食品価格の急激な変動をおさえよう

すべての人に健康と福祉を



- 3.1 妊産婦の死亡率を下げよう
- 3.2 新生児や5歳未満児の死を、もっと防ごう
- 3.3 多くの感染症を根絶し、新たな感染症を防止しよう → 健康経営
- 3.4 正しい生活習慣を促し、早すぎる死亡を食い止めよう
- 3.5 有害な薬物やアルコールの過剰摂取から、みんなを守ろう
- 3.6 交通事故による死傷者を、いまの半分に
- 3.7 すべての国と地域で、性や出産に関わる教育とサービスの充実を
- 3.8 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを達成しよう
- 3.9 環境汚染による死亡や病気を、大幅に減らそう
- 3.a すべての人をたばこの害から守る約束を、確実に実行しよう → 健康経営
- 3.b 開発途上国に必要な、ワクチンや医薬品の研究開発を支援しよう
- 3.c 開発途上国の保健財政や保健人材を充実させよう → ジャパンハート支援
- 3.d 全世界で健康リスクに早く気づき、改善できるようにしよう → 健康経営



質の高い教育をみんなに



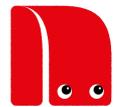
- 4.1 すべての子どもに、無償で質の高い初等・中等教育を → 思い出のランドセルギフト
- 4.2 すべての未就学児に、十分な就学前教育を → 思い出のランドセルギフト
- 4.3 すべての人に、手頃で質の高い高等教育を
- 4.4 経済的な自立のために、十分な職業スキルをみんなに → キャリアアップ支援等
- 4.5 どんな人でも平等に、教育や職業訓練を受けられるようにしよう
→ キャリアアップ支援・しずおか未来企業ゆめ教育協会「ワクワクゆめ教室」
- 4.6 みんなが、読み・書き・計算できる世界へ
- 4.7 SDGs達成のために、必要な知識とスキルをみんなに → SDGs研修・勉強会等
- 4.a 誰もが安心して利用できる教育施設を
- 4.b 開発途上国の生徒が高等教育を受けるための奨学金をもっと
- 4.c 国際協力で、開発途上国に先生を増やそう



ジェンダー平等を実現しよう



- 5.1 全世界の、あらゆる形の女性差別に終止符を → 思い出のランドセルギフト
- 5.2 女性に対する暴力とあらゆる形の搾取を根絶しよう
- 5.3 女性に対する理不尽で有害なしきたりをなくそう → ハラスメント規定等
- 5.4 家事や育児を労働とみなし、家族で、社会全体で分担しよう → 子育て支援
- 5.5 あらゆる意思決定に、男女が平等に参加できる社会へ → 女性管理職登用
- 5.6 性の自己決定権を、すべての男女に
- 5.a 女性にも、経済上の平等な権利を
- 5.b ICTを活用して、女性がもっと活躍できる社会に
- 5.c ジェンダー平等を促進する政策や法律を導入しよう



安全な水とトイレを世界中に



- 6.1 すべての人に安全で手頃な飲み水を → MY MIZU
- 6.2 世界中で、屋外排泄をゼロに
- 6.3 汚染を減らし、再利用を増やし、水質を改善しよう
- 6.4 安定した水の供給を確保し、水不足で悩む人を減らそう
- 6.5 水をめぐる紛争をなくし、仲良く使おう → MY MIZU
- 6.6 水に関わるすべての生態系を保護し、回復させよう → MY MIZU
- 6.a 水とトイレに関する開発途上国への支援を拡大しよう
- 6.b 地域の水を、地域で守れるようにしよう → MY MIZU・渚の交番



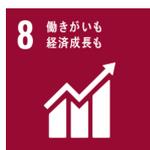
エネルギーをみんなに そしてクリーンに



- 7.1 手頃で品質の高い、電気・熱・ガスをみんなに → 榛原電業
- 7.2 再生可能エネルギーの、世界的な使用率をあげよう → 太陽光発電・榛原電業
- 7.3 全世界で、エネルギー効率の改善率を2倍にしよう
- 7.a クリーンエネルギーに関する研究・利用・投資を促進しよう
- 7.b 開発途上国のすべての人に、エネルギーを提供できるようにしよう



働きがいも経済成長も



- 8.1 各国の経済成長率をキープしよう
- 8.2 **多様な働き方や技術革新を通じて、経済生産性を向上させよう** → インターバル制度
- 8.3 新たなビジネスや働き方を、支援する政策を推進しよう
- 8.4 消費と生産の効率を上げ、経済成長による環境破壊をなくそう
- 8.5 すべての人に、働く喜びと正当な対価を
- 8.6 **若者の雇用・教育・職業訓練を推進しよう** → インターンシップ等
- 8.7 この世界から強制労働・人身売買・児童労働をなくそう
- 8.8 特に弱い立場の移住労働者に、安全・安心な労働環境を
- 8.9 雇用創出など、地域の未来につながる観光業を推進しよう
- 8.10 銀行取引・保険・金融サービスを、誰もが利用できる社会に
 - 8.a 開発途上国に対する「貿易のための援助」を拡大しよう
 - 8.b 全世界で、若者が働きやすい仕組みをつくろう



産業と技術革新の基盤をつくろう



- 9.1 **経済発展と豊かな生活を支える、社会インフラを整備しよう** → 榛原電業
- 9.2 誰でも参加でき、その恩恵を受けられる産業をつくろう
- 9.3 小さな企業にも、金融サービスや市場とのつながりを
- 9.4 **環境に配慮した技術で、インフラや産業を改善しよう** → 榛原電業
- 9.5 技術革新のために、研究者も研究開発費も増やそう
 - 9.a 特に支援の届きにくい国へ、インフラ開発の支援を
 - 9.b 開発途上国でも価値ある商品をうみだすための支援を
 - 9.c 世界中の、すべての人が、インターネットを使えるようにしよう



人や国の不平等をなくそう



- 10.1 **それぞれの国で、国内の所得格差をなくそう**
→ ケーブルハートプロジェクト（障害者支援）：榛原電業
- 10.2 すべての国で、すべての人に、政治・経済・社会に参画する力を
- 10.3 差別的な法律・政策・慣行をなくし、機会均等を実現しよう
- 10.4 さらなる平等を実現する、財政・賃金・社会保障政策を
- 10.5 お金のズルを、世界中で厳しく取り締まる
- 10.6 国際的な金融・経済政策に、もっと開発途上国の意見を
- 10.7 移民や難民を、国と国が連携して支えよう
 - 10.a 開発途上国に優しい貿易を
- 10.b **支援を必要とする国々に、積極的な開発援助と資金を** → ジャパンハート支援
- 10.c 移民の送金コストを3%未満に引き下げよう



住み続けられるまちづくりを



- 11.1 スラムを減らし、安全で快適な家と暮らしをすべての人に
- 11.2 誰もがどこでも行けるように、安全で手頃な公共交通機関を
- 11.3 **あらゆる住人とその未来を見据えた、計画的な都市開発を** → BCP等
- 11.4 文化遺産や自然遺産をみんなで守り、後世に残そう
- 11.5 **自然災害による人や経済の損失を、できるだけ小さく** → 防災協定の締結
- 11.6 **都市がもたらす環境への悪影響を最小限にしよう**
→ 太陽光自社発電・蓄電池運用
- 11.7 すべての人に、安心して利用できる緑地や公共スペースを
- 11.a 国と地域が連携して、都市・郊外・農村のつながりを強化しよう
- 11.b **あらゆるレベルで、総合的な災害リスク管理を実施しよう** → 防災協定の締結
- 11.c 後開発途上国が、地元の資材で建物をつくるための支援を



つくる責任 つかう責任



- 12.1 「持続可能な消費と生産に関する10年計画枠組み」を実行しよう
- 12.2 限りある天然資源を、できるだけ使わずに済むようにしよう
- 12.3 一人あたりの食品廃棄を半分に減らそう
- 12.4 化学物質や有害廃棄物の放出を大幅に減らそう
- 12.5 **廃棄物の発生を、3Rで大幅に減らそう** → MY MIZU
- 12.6 大企業は率先して、サステナブルな取り組みと発信を
- 12.7 まずは国から、みんなのお手本となる買い物の仕方を
- 12.8 **持続可能なライフスタイルがどんなものか、みんなで理解しよう** → SDGs研修
- 12.a これらの取り組みを開発途上国が実践できるように支援しよう
- 12.b 観光業の地域への貢献度を、見える化する手法を開発しよう
- 12.c 無駄な消費につながる、非効率な補助金はなくしていこう



気候変動に具体的な対策を



- 13.1 **自然災害に対する対応力と回復力を高めよう** → BCP等
- 13.2 気候変動対策を、国の政策や計画に落とし込もう
- 13.3 気候変動に対する、正しい知識と対応能力をみんなに
- 13.a できるだけ早く「緑の気候基金」の本格的な運用を
- 13.b 気候変動対策で、誰も置き去りにしない仕組みを



海の豊かさを守ろう



- 14.1 **海へ流れるゴミを減らし、これ以上の海洋汚染を防ごう** → MY MIZU
- 14.2 **海の生態系を保護し、自然の回復力を取り戻そう** → MY MIZU
- 14.3 CO2を減らし、海の酸化を食い止めよう
- 14.4 乱獲をやめて、漁業の未来を守ろう
- 14.5 海の生物を育む、沿岸部を守ろう
- 14.6 乱獲につながる補助金を廃止しよう
- 14.7 **海とともに生きる小さな島や国の未来を守ろう** → 渚の交番
- 14.a 海の豊かさと、それを守る技術を、世界でシェアしよう
- 14.b 小規模な漁師の市場への参入をサポートしよう
- 14.c 国際法で海洋資源を守りながら、海を利用しよう



陸の豊かさも守ろう



- 15.1 森や野原、川や湖の生態系を保全し、回復させよう
- 15.2 森林の劣化と減少を止め、豊かな森を未来に
- 15.3 砂漠化を食い止め、劣化した土地を回復させよう
- 15.4 めぐみゆたかな山の生態系を守ろう
- 15.5 多様な生物とその住処を保護し、絶滅の危機から救おう
- 15.6 生物の遺伝子もたらす利益を、公平に分け合おう
- 15.7 密猟や違法取引を、そろそろ撲滅しよう
- 15.8 外来種の侵入を防ぎ、地域の生態系を守ろう
- 15.9 生物多様性と豊かな生態系を維持し、私たちの暮らしに役立てよう
- 15.a 生物多様性と生態系を守るための資金を、もっと調達しよう
- 15.b 開発途上国の森林を守るために、十分なインセンティブを
- 15.c 密猟や違法取引に手を染めずに生活できるようにサポートしよう

平和と公平をすべての人に



- 16.1 地球上からあらゆる暴力と、暴力による死をなくそう
- 16.2 こどもに対する暴力・虐待・搾取・人身売買・拷問をなくそう
- 16.3 すべての人が法によって平等に守られる社会に
- 16.4 お金や武器の違法取引を減らし、犯罪集団を駆逐しよう
- 16.5 汚職や賄賂を大幅に減らそう
- 16.6 正しく機能し、正しい情報を発信する公共機関へ
- 16.7 誰もが意思決定に参加できる社会へ → くるみん・えるぼし認定等**
- 16.8 開発途上国が、もっと意見を言える世界へ
- 16.9 すべての人に、身分証明書を
- 16.10 一定のルールのもとで、誰もが必要な情報にアクセスできるように
- 16.a 世界中が協力して、暴力・テロ・犯罪に立ち向かおう
- 16.b 差別のない世界を、そのための法律や政策を



挑戦中

パートナーシップで目標を達成しよう



- 17.1 開発途上国を支援し、すべての国の財政力を上げよう
- 17.2 先進国はODAに関する公約を実施しよう
- 17.3 開発途上国を支援するための資金源をもっと増やそう
- 17.4 開発途上国が借金を返せるように支援しよう
- 17.5 後発開発途上国にお金が集まるしくみをつくろう
- 17.6 科学技術やその知識を、抱え込まずに共有しよう
- 17.7 開発途上国に、環境破壊せずに発展できる技術を
- 17.8 ICTを活用して、後発開発途上国の科学技術を強化しよう
- 17.9 SDGs達成のために、効果的な支援を開発途上国に
- 17.10 WTOのもとで、公平で開かれた貿易体制を
- 17.11 開発途上国による輸出を大幅に増やそう
- 17.12 後発開発途上国による輸出に、優遇措置を設けよう
- 17.13 すべての国が協力して、世界経済を安定させよう
- 17.14 SDGs達成のために、一貫性のある政策を
- 17.15 SDGs達成のために、国ごとのやり方を尊重しよう
- 17.16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう**
- 17.17 その際、最も効果的なパートナーシップをみつけ、推進しよう
- 17.18 開発途上国の状況をデータで把握できるように支援しよう
- 17.19 人類の進歩を測定できる、GDP以外の尺度を開発しよう



